

新年のご挨拶

明けましておめでとございます。

新年を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。

昨年末、経済の回復基調の地方への波及及び経済交流の拡大や、激甚化する風水害・切迫する大規模地震対策等を柱とした国土交通省港湾局関連の補正予算が成立しました。愛媛県は、美しい瀬戸内海を臨む51の港湾を有し、それぞれの港湾は、「地域産業の発展」や「人々の豊かな暮らし」を支えるために大きな役割を果たしています。このような背景からも、引き続き、関係機関の皆様にご協力をいただき、必要となる港湾整備事業を進めて参ります。

また、当事務所では、松山空港国際線ターミナル拡張に係る事業や、海洋環境整備船「いしづち」による浮遊ごみ回収等を実施しています。さらに、観光立国の推進にも寄与するクルーズ船の寄港拡大、港を核とした賑わい振興・まちづくりに向けて、港湾管理者等の支援も行っています。

本年も所員一丸となって、各種施策を推進して参りますので、ご理解、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和六年一月吉日

松山港湾・空港整備事務所長

近藤 徹

